

电波用語辞典

电波时报 别册 第28卷 第6号 1973

は し が き

電波が、電波3法の施行によって国民の共有財産として開放され、マイクロウェーブの開発、カラーテレビ放送の実施、宇宙通信の実用化、海洋開発への利用等驚異的な発展を示し、今日では産業、経済、教育、文化等社会の発展に欠くことのできないものとなっており、その利用は電波科学の進歩とともにますます拡大されつつあります。

電波用語は、日進月歩の電波の発達に呼応して、法令用語、技術用語、一般用語の別なく急激にふえてきており、従来電波用語の手引きとして昭和33年に初版、昭和41年に再版、さらに昭和44年に追補版を刊行いたしました。

今回は、特に再版されたものと追補版として刊行されたものを基本にして、原則として一般的な辞典等に集録されている通常的な用語、法的に使用しなくなった用語は除き、かつ、最近の新語をできる限り補そくし、電波関係の職場等における業務の必携として活用されるよう約1,500語の新版電波用語辞典として上いたしました。

本書が皆さんに愛用されるとともに教示とごしつ正をたまわれれば幸じんと存じます。

目次

あ

IRLS	1
ISM	1
ILS	1
ILS-DME	1
アイコノスコープ	1
I C	2
ICSC	2
I 信号	2
アイスレーダ	2
アイソレータ	3
ITSA	3
IDC 回路	3
ITV	3
アイドホール	4
IBA	4
アウトレット	4
アクセスタイム	4
アクロス・ザ・ボード	39
アジア放送連合 (ABU)	4
アステابلマルチ	4
アセンブラ	5
圧伸器	5
アップル管	5
アドコックアンテナ	5
アトラス・セントール	6
アナライザ	6
アナログ計算機	6
アナログ伝送	6
アニック	7
アビオニクス	7
アフリカ放送連合 (URTN)	7
アポジ・モータ	7
アポロ計画	7
アマチュア衛星業務	7

アマチュア無線業務	7
アマチュア無線技士	7
アメリカ放送事業者連盟	8
RADA (ラダ) 通信方式	8
R&RR	8
アーリーバード	8
ROM	9
アルゴル	9
RTCA	9
アルホードアンテナ	9
アンテナ・パターン	9
暗語	9
安全業務	10
安全通信	10
アンドロメタ管	10
アンナ	11

い

EIRP	11
EIA	11
EHP	11
イオノグラム	11
イオノゾンデ	12
イオノファックス	12
イオン・トラップ	12
異議申立て	12
イギリス放送協会 (BBC)	13
医事通報	13
イースタンテストレンジ	13
E 層	13
位層速度	13
位相偏移電信	14
位相変調	14
一液式推進剤	25
一次業務	14
一信号選択度	14

位置通報	14
位置通報点	14
一般の利用に供する信号報知局	14
一般放送事業者	15
EDPS	14
移動衛星業務	15
移動業務	15
移動目標指示装置	15
茨城地球局（茨城衛星通信所）	15
EPI	16
EVR	16
イメージ・オルシコン	16
イメージ妨害（映像妨害）	16
医療用設備	16
陰極線オシログラフ	17
インターフェイス	17
インテルスプートニク	17
インピーダンス変換回路	17
イオン・ロケット	194

う

ウエスタンテストレンジ	17
ウェーブアンテナ	17
ウェーブ・ドランプ	17
ウォーキー・ルッキー	18
宇宙	18
宇宙医学	18
宇宙運用業務	18
宇宙遠隔指令	18
宇宙遠隔測定	18
宇宙開発委員会	18
宇宙開発事業団	18
宇宙開発に関する日米交換公文	18
宇宙機	19
宇宙局	19
宇宙空間平和利用委員会	19
宇宙研究委員会（COSPAR）	19
宇宙研究業務	19
宇宙条約	19
宇宙線	19

宇宙損害賠償協定	19
宇宙探測機	20
宇宙通信に関する世界無線通信 主管庁会議	20
宇宙通信法	20
宇宙追尾	20
宇宙通信連絡会議	21
宇宙電波	21
宇宙にある物体の周期近点	21
宇宙無線通信	21
うなり周波数	21
埋込型アンテナ	21
裏番組	21
雨量ロボット	53
うるう秒	21
運輸通信委員会	21
運用義務時間	22
運用許容時間	22

え

ABU	4
$h'f$ 観測	11
AIP	22
ARINC	22
ARQ	23
ARTCC	23
ASTRA パネル	23
AMVER	23
A 級通報	23
衛星間業務	24
衛星直下点	24
衛星の開発手順	24
衛星放送の利用に関する 指導原則の宣言	24
映像周波数	24
ATIS	24
ADIS	24
ATC トランスポンダ	25
ABC	25
液体推進剤	25

液体ロケット	25
エコー・サプレッサ	25
エコーひずみ	26
SINPFEMO 略語	26
SECAM カラー・テレビジョン 方式	26
SHF	27
SS-SS 通信方式	27
SS-FM (SS-PM) 通信方式	27
SSB 通信方式	27
SMT 管	29
SOLAS 条約	44
SDMA	29
Sメータ	29
Sメータ回路	29
エサキダイオード	29
SIND 法	30
SCR	30
SCA	30
SCFM	31
STDN	31
STリンク	31
Sバンド	31
SPADE 方式	31
絵素	31
エッサ	32
HF	32
NIB	32
N(h) プロファイル	32
NABB	32
NNSS	32
NQ	33
NDB	33
NBC	33
Nロケット	33
エネルギー拡散	33
エネルギー単位	33
FEN	34
FM放送	34
FM負き還方式	34

F層	34
FDMA	34
Mid-V	35
MAC	35
MSI	35
MF	35
MOSTランジスタ	35
MT管	35
MBS	35
エリアナビゲーション	35
LSI	36
Lロケット	36
LF	36
Lバンド	36
エレクトロジェット	36
エレクトロニクス	36
沿岸無線電話	37
エンジニアリングモデル	37
遠地点	37
遠地点高度	37
延長増幅器	37
エントロピ	37
円偏波	38
遠洋船舶通話	38
演算装置	185

お

OR	38
欧州宇宙研究機構 (ESRO)	38
欧州衛星通信会議 (ECSC)	38
欧州ロケット開発機構 (ELDO)	39
応用技術衛星	39
オクターブ	39
オーダワイヤ業務	39
オーディション	39
オートマトン	39
オーバシュート	39
帯番組	39
オプション・タイム	39

オフセット・キャリア方式	40
オプティカルファイバ	40
オプトエレクトロニクス	40
オフ・ライン・オペレーション	40
オフ・ライン・システム	40
オペレーティングシステム	40
オメガゾンデ	40
オムニアンテナ	41
オーロラ	41
音声周波多重通信	41
音声信号	41
音声多重方式	41
オン・ライン・オペレーション	41
オン・ライン・システム	41

か

海外技術協力	41
海外技術協力事業団	42
海外技術協力センター	42
海外技術協力専門家	43
外気圏	43
海外経済協力基金	43
外交関係に関するウィーン条約	43
開口面能率	43
海事衛星	44
海上人命安全条約	44
回折波	44
解像度	44
海賊放送	44
階段波	44
海底ケーブル方式	44
開発援助委員会	45
海洋通信	45
改良ビデオン・カメラシステム	45
回路定数	45
回路方式	45
回路	46
カウンターポイズ	46
科学衛星	46

科学技術会議	46
各種設備	46
核ロケット	46
核分裂ロケット	46
核融合ロケット	46
角度測定併用ドブラ方式	20・46
角度ダイバーシチ方式	162
かき型アンテナ	46
カスホーンアンテナ	47
カセグレン・アンテナ	47
可聴周波数	47
学校認定	48
過渡現象	213
カナダ放送協会 (CBC)	48
カナダ放送連盟 (CAB)	48
カナダ・ラジオ・テレビ委員会	48
過負荷係数	48
可変容量素子	49
カラー受像管	49
カラーテレビ伝送方式	49
カラーテレビの受信妨害	49
カラーテレビジョン放送	49
カラーノイズ	50
カラー・バースト	50
環境試験	50
勧告書	50
慣性航法	50
幹線	50
幹線増幅器	50
幹線・分岐増幅器	51
観測ロケット	51
感度抑圧効果	51
官報	51
管理理事会	51

き

記憶装置	185
機械語	52
帰還	52

記号アドレス	52
擬似音声	52
擬似空中線	52
擬似電源回路	52
機上気象レーダー	52
機首方位	52
技術試験衛星	52
基準空中線	53
基準周波数	53
基準レベル	53
気象衛星	53
気象衛星業務	53
気象援助業務	53
気象援助局	53
寄生発射	54
寄生振動	54
掃線	54
掃線消去	54
軌道	54
軌道の傾射角	54
軌道番号	54
軌道6要素	54
希望信号対不要信号比	55
基本波	81
基本周波数	81
義務航空機局	55
義務航空機局の有効通達距離	55
義務船舶局	55
逆L形空中線	56
キキラクタ	56
キャリア	226
キャリア・リレー	56
キュー	57
Q	57
急始電離層あらし	57
救助返換協定	57
Q信号	58
給電線	58
Qバンド	58
救命艇の無線電信	58

救命浮機局	58
球面大地伝搬	58
球面波	59
教育放送	59
境界周波数	59
共振	59
狭帯域 I T V	59
狭帯域直接印刷電信	59
協同係数	59
共同聴視設備	60
共同受信	60
業務区域	60
漁業通信	60
義務再送信	60
業務書類	61
橋絡装置	61
極冠吸収	61
極軌道	54・61
極軌道地球圏観測衛星	172
極光	41
極年	61
局報	61
局名録	62
許容業務	62
距離測定装置	62
距離分解能	62
銀河電波	62
緊急通信	63
禁止帯	33
近地点	63

<

空地間データ自動交換システム	24
空間合成	63
空間合成受信	63
空間ダイバーシチ方式	162
空気動翼	63・113
空港監視レーダー	63
空港面探知装置	63

空中線	64
空中線実効高	64
空中線電力	64
空中線電力の換算比	64
空中線電力の算出方法	64
空中線の利得	65
空電	65

区域外再送信

《有線テレビジョン放送》	65
首振りエンジン	65・113
具備電波	65
クライストロン	158
グライド・パス	65
グラスマンの法則	66
クラツタ	66
繰返し周波数	66
タリスタル・ミキサ	66
グリーン・ブック	66
クロスバ方式	66
グローバルシステム	66
グローバルビーム	67
クロマキー	67
クロマトロン受像管	67
群速度	67

け

経営委員会	67
計器着陸方式	68
計器飛行	68
計器飛行方式	68
緊急信号	68
けい光散乱	69
けい光燈雑音	69
経済開発協力機構	69
型式検定	70
傾斜軌道	54・70
計数放電管	70
携帯用原子時計	70
K a バンド	70

K j バンド	70
決定案	70
ゲート回路	70
ケネディスペースセンター	71
K バンド	71
ケプラーの法則	71
K U バンド	71
ゲルマニウム	71
建議書	71
原子時 (A T)	71
原子周波数標準器	71
原子時計	72
建造物障害	72
検定合格機器に付するマーク	72
検電	72
検波	72
検波器	72

こ

航空路交通管制所	23
光学繊維	40
光学的文字認識	73
光学文字読取装置	73
高解像度赤外放射計	73
高感度受信方式	73
公共業務用無線局	73
公共放送協会 (C P B)	73
公共放送法	74
工業用加熱設備	74
航空委員会 (A N C)	74
航空移動 (R) 業務および	
航空移動 (O R) 業務	74
航空会議	75
航空機近接警報表示装置	133
航空機衝突防止装置	133
航空機用救命無線機	75
航空級無線通信士	75
航空業務用手続	75
航空交通管制業務	75・171

航空交通管制圏	76
航空交通管制区	76
航空交通管制用レーダービーコン システム	76
航空固定電気通信網	76
航空通信士	76
航空法	77
航空無線電話通信網	77
航空路監視レーダー	77
航空路管制	77
航行衛星	77
広告基準	78
広告放送	78
光子ロケット	78
公衆自動車電話	78
公衆通信業務	78
公衆電気通信法	79
高調波発射	143
高周波増幅器	79
高周波放送の季節別計画表	79
高周波利用設備	80
校正	80
校正用標準器	80
構造効率	80
恒星状天体クエーサ	132
高層部分	80
高忠実度	80
高(低)調波	80
光導電セル	81
光導電効果	230
候補者放送	81
港務通信業務	81
港湾通信業務	81
ゴイル・アンテナ	292
国際アマチュア無線連合	82
国際安全周波数	82
国際H F放送会議	82
国際海上無線通信委員会	83
国際学術連合会議 (ICSU)	83
国際監視	83

国際監視局	83
国際刑事警察機構 (ICPO)	83
国際航空輸送協会 (IATA)	84
国際原子時 (ITA)	84
国際航海	84
国際作業班	84
国際磁気圏観測計画 (IMS)	85
国際諮問委員会	85
国際無線通信諮問委員会 (CCIR)	85
国際電信電話諮問委員会	85
国際周波数登録委員会 (IFRB)	85
国際周波数登録原簿	86
国際信号書	86
国際測地学地球物理学連合	87
国際地球観測年	87
国際地球協同観測年	87
国際電気通信衛星機構	87
国際電気通信条約	87
国際電気通信連合 (ITU)	88
国際電気通信連合の専門事務局	89
国際電気通信連合の調整委員会	89
国際電熱工学会議 (UIE)	89
国際電気標準会議 (IEC)	89
国際度量衡委員会 (CIPM)	90
国際VHF	90
国際報時局 (BIH)	90
国際放送	90
国際放送機構 (OIRT)	90
国際民間航空機関 (ICAO)	91
国際民間航空条約附属書	91
国際呼出周波数	91
国際呼出符字列	92
国際連合アジア極東経済委員会	92
国際連合開発計画 (UNDP)	92
国際連合教育科学文化機関	92
ゴースト	93
ゴースト・イメージ (複像)	93
コスモス衛星	93
固体推進剤	93
固体電子化マイクロ無線方式	93

固体ロケット	93
ゴダード宇宙飛行センター	94
固定衛星業務	94
コーディング	94
コード	94
コーナーレフレクタ・アンテナ	94
ゴニオメータ	94
コンカルスキャンアンテナ	95
コヒーレント	95
個別受信	95
コボル	95
コマーシャル	95
コムサット	95
孤立化防止用無線	95
ヨーリニヤアンテナ	96
コリメーションタワー	96
コール・プイ	96
コレイト	96
コロナ雑音	96
コロポ計画	97
混信	97
混信保護比	97
語ワード	72
コンスタントインピーダンス	
ノッチダイプレクサ	97
コンソル	98
コンパイラ	98
コンパチブル・ステレオ放送	98
コンバンダ	98
コンプリメント・ルール	98
混変調	99
コンポジット信号	99

さ

災害対策用列車無線	99
サイクル・タイム	99
サイクロトロンふく射	99
最高観測周波数	99
最高使用周波数	100

最高変調周波数	100
歳差運動	100
最小周波数間隔	100
再生中継	100
最大原理	100
最大速度	100
最低観測周波数	100
最低使用周波数	100
最適運用周波数	101
彩度	101
再突入	101
サイバネティクス	101
再免許	101
サイラトロン	102
サウンドステージ	102
サーキュレータ	102
雑音	103
雑音指数(受信機)	103
雑音制限回路	103
雑音電界強度	103
雑音の許容限度	104
雑音の配分	104
雑音負荷試験	104
雑音防止器	105
雑音レベル(雑音量)	105
サテライト局	105
サテライトスタジオ	105
差動フェージング	105
サービス・エリア	106
サーボメカニズム	106
左右分離度	106
山岳回折伝搬	106
産業用テレビジョン	3
参考人	106
三軸安定法	114
三次元レーダ	106
参照周波数	107
三色受像管	107
散乱波	107
残留側帯波伝送	232

し

CEPT	107
Cバンド	120
CAA	108
CSSB 方式	108
CATV	109
CSMA	109
CPM	121
CAD	109
CBS カラー・テレビジョン方式	120
CPU	121
J J Y	108
J C R ロケット	108
シェーディング	109
CNES (宇宙研究本部)	109
CM 電力計	110
ジュミニ計画	110
CMTT	110
シェーブドビーム	110
ジェネラル・クロージャート	245
GOES	110
COSPAR	110
COM	111
GCA	113
GTV	118
G/T	116
Gライン	135
時間率電界強度	111
磁気あらし	111
磁気圏	111
磁気録画	295
色素レーザ	111
色調	111
色同期	112
色復調	112
識別信号 (符号)	112
識別番号	112
資源探査衛星	112
指向性アンテナ	112

自主番組	113
自主放送 (有線放送)	113
システム・プログラム	113
システム・フローチャート	245
姿勢制御	113
持続電波方式	114
磁性材料	114
施設区域 (有線テレビジョン 放送)	114
施設計画 (有線テレビジョン 放送)	114
施設提供義務 (有線テレビジ ョン放送)	115
施設の許可	115
シーソーレピータ	115
視聴率	115
実験局	115
実験用静止通信衛星 (ECS)	115
実効ふく射電力	11・116
実時間処理 (リアルタイム処理)	116
実効選択度	116
実時間動作 (リアルタイム・オ ペレーション)	116
実用化試験局	116
指定行為	116
指定周波数帯	117
指定受信設備	117
時定数	117
指定の変更	117
自動車雑音	118・234
自動所在表示装置	118
自動制御装置	118
自動送画装置	118
自動着陸方式	119
自動追尾レーダ	119
自動電圧調整器	119
自動番組送出装置	119
自動プログラミング	119
自動方向探知機	119
自動利得制御	120
シートピア計画	120

シフトローカル方式	121
時分割多重	121
時分割四重通信方式	122
時分割方式 (タイムシェア リングシステム)	122
私報	122
シミュレーション	122
事務総局	122
ジャイロ周波数	123
シャドー・マスク	123
シャドー・マスク型カラー 受像管	123
射場	123
しゃへい室	123
ジャミング	123
集積回路	123
集束性光伝送体	124
集団ディスク装置	124
集中局	124
周波数	124
周波数安定度	125
周波数織り込み式	125
周波数確度	125
周波数許容偏差	125
周波数区域分配	125
周波数原簿	126
周波数合成器	126
周波数合成受信	126
周波数選定	126
周波数帯の呼称	126
周波数ダイバーシチ方式	162
周波数の委託測定	127
周波数の公開	127
周波数の割当原則	127
周波数標準	127
周波数分科委員会	127
周波数分割多重	128
周波数分配	128
周波数偏移	128
周波数偏移電信	128

周波数変換回路	128
周波数偏差	129
周波数 (または位相) 変調	249
周波数弁別器	129
周波数レスポンス	129
周辺装置	129
重要無線通信障害原因	129
重力傾度安定法	129
重力傾度姿勢安定法	129
主管庁	129
主管庁会議	130
受信機入力電圧	130
受信契約	130
受信者端子	130
受信者端子間分離度	131
受信評価	131
受像管	131
主たる停泊港	131
出力装置	185
受動衛星	131
受動素子	131
主要世界航空路区域	131
受令機	132
瞬時周波数偏移制御回路	3
準星	132
準せん頭値	132
準同期衛星	132
準備書面	132
障害波	133
障害物探知用漏えい波レーダ	133
商業番組	113
衝撃比	133
衝突防止方式	133
蒸発冷却管 (ベーパーatron)	133
情報検索	134
情報産業	134
情報処理	134
情報理論	134
少量通信周波数帯	134
食	134

シリコン	135
自立航法	135
シールド	135
深宇宙	135
シンクロトロンふく射	135
人工雑音	135
信号対混信比	136
信号対雑音比	136
進行波	136
進行波管	158
シンコム	136
真性再現度	136
シンセサイザ (周波数合成方式)	136
進入管制	137
ジンバル制御	137
シンフォニー計画	137
信頼性	137
審理官	137
シンクロスコープ	242
振幅変調	249

す

水銀整流器	137
水晶振動子	138
水晶発振器	138
水晶ろ波器	138
推測航法	138
水素メーザ	138
垂直同期信号	138
垂直偏波	138・202
水平同期信号	139
水平偏波	139・202
水平面の主ふく射の角度の幅	139
スカラ	139
スキヤッタ (散乱)	139
スクイント	140
スケルチ	140
ステーション・ブレイク	140

ステム	140
ステレオ放送	140
スポットビーム	144
スポラディック E 層	144
スパーゲイン・アンテナ	141
スーパターンスタイル・ アンテナ	141
スーパーヘテロダイン受信機	141
スピルオーバー	142
スピン安定法	114・142
スピン・スキヤン・雲カメラ	142
スピンモータ	142
スピニング	142
スプートニク	142
スプリアス	142
スプリアス・レスポンス	143
スプリット・フリケンシー・ オペレーション	143
スプレッド F	143
スペクトラム	143
スペクトル純度	143
スペースチェンバ	144
スミスチャート	144
スレッシュホルドレベル	144

せ

正極同期方式	145
制御装置	185
制御用ロケット	145
整合回路	145
静止衛星	145
静止衛星軌道	54
精測進入レーダ	145
精測進入レーダ方式	113
政府間海事協議機関 (IMCO)	146
政府間海事協議機関条約	146
政府間海洋学委員会 (IOC)	146
正負変調方式	146
精密同一周波放送	147

世界気象機関 (WMO)	147
世界時補正值 (DUT1)	147
世界日	148
赤道同期円軌道	54
積分回路	148
積分検出, 瞬時検出	148
セコール方式	148
接地空中線	149
摂動	149
ゼーベック効果	220
Z マーカ	149
ゼーマン効果	149
セル (レ) コール	149
遷移軌道	54
遷移周波数	149
全梅委員会	150
全国漁業無線協会	150
全国船舶無線工事協会	150
選択度	150
選択呼出信号	150
選択呼出装置	151
せん頭包絡線電力	151
船内作業通信設備	151
船舶安全法	151
船舶位置通報制度	151
船舶関係事項	152
船舶局	152
船舶局の分類	152
船舶職員法	153
船舶搜索救助便覧	154
船舶通信士	154
全搬送波方式	28
専用通信	154
占有周波数帯幅	154

そ

総合周波数特性	155
総合ひずみ	155
総合ひずみ特性	155

相互変調	155
送電線故障点標定器	156
送電線放送	156
遭難周波数	156
遭難通信	156
増幅器	157
双方向自動中継装置	115
双ループアンテナ	157
側帯波	158
測地衛星	157
速度変調管	157
側方散乱電搬	160
ソーデルタ	158
ソート	158
ソノブイ	158
ソフトウェア	158
ソホメータ	159
ソリッドステート	159

た

タイタン	161
ダイナミックプログラミング	161
第一級無線技術士	159
第一級無線通信士	159
第一級無線電信通信士証明書	159
帯外周波数	159
大気圏	159
大気雑音	160
大圏コース	160
大円通路	160
第三級無線通信士	160
第三地域	160
対数周周期空中線	160
第二級無線技術士	161
第二級無線通信士	161
第二級無線電信通信士証明証	162
ダイバーシチ方式	162
ダイプレクサ	162
ダイポールアンテナ	162

太陽風	111
太陽活動	163
太陽活動期国際観測年	163
太陽観測衛星 (OSO)	163
太陽コロナ	163
太陽極小期国際観測年	163
太陽黒点	163
太陽黒点活動周期	164
太陽雑音	164
太陽地球環境国際定常監視事業	164
太陽地球間物理学	164
太陽電池	164
太陽電波	164
太陽同期軌道	54
太陽爆発	164
太陽レーダ	165
対流圏	165
対流圏散乱波通信	165
タイロス実用衛星システム	165
ダウレンジ	165
ダクト	165
多重通信設備	165
多重通信方式	166
多重通信路	166
多重通路効果	166
多重通路伝達	166
多段変調方式	166
脱出速度	166
タップオフ	166
種子島宇宙センター	166
WVV	167
ダブルット・アンテナ	167
多方向多重方式	167
ターミナルVOR	168
多量通信周波数帯	168
多ルート方式	168
タレント	168
ダレーン方式	168
タンアランド・システム	169
単一通信路	169

端局装置	169
短距離航行援助施設	169
短期予報	169
単向通信方式	170
単信方式	170
短小垂直空中線に対する利得	170
ターンスタイル・アンテナ	170

ち

地位協定	170
地域管制センター	171
地域航空計画	171
地域のおよび国内航空路区域	171
地域補足手続	171
チャレンコフふく射	172
遅延検波	172
地球局	172
地球圏観測衛星 (OGO)	172
地球大気開発計画 (GARP)	172
地球探査衛星	173
蓄積管	173
地磁気	173
地上局委員会	173
地上無線通信	173
地表波	173
地表線	173
中継放送	173
チャンネル	173
注意信号	174
中央集中式	174
仲介発振器	174
中間圏	174
中間周波数	174
中継方式	175
中心周波数	175
チューリング機械	175
超音速輸送機	176
長距離航行援助施設	176
超高層大気	176

超高層大気物理学	176
聴取義務時間	176
聴守 (取) 用る波器	176
調整距離・調整コンタ・調整	

区域

調整区域	177
超短波放送	178
超短波放送に関する送信の	

標準方式

超短波放送の送信の標準方式	178
調波関係	179
聴聞	179
聴聞開始通知書	180
聴聞距離	180
直接再送信	180
直接発電	180
直線偏波	180
直列ユニット	181
著作隣接権	181
直角色度信号	2
沈黙時間	181

つ

追加無線通信規則	88
追跡 (トラッキング)	181
ツインブレックス方式	181
通過帯域幅	181
通信衛星	182
通信圏	182
通信事項	182
通信長	182
通信の相手方	183
通信方式	183
通信容量	184
通信路	184
筑波宇宙センター	184
突抜け周波数	290

て

DIOSCURES 計画	184
$d-f$ 観測	12
$d-t$ 観測	12
低減搬送波方式	28
ダイエンファシス	185
定格出力	185
定格電圧	185
定期検査	266
定在波	185
低雑音受信	185
ディジタル計算機	185
電子計算機	185
ディジタル伝送	186
ディスプレイ装置	186
訂正放送	186
D層	186
ディスコン空中線	186
低調波発射	187
定電圧放電管	187
停波自動受信システム	187
TEP (赤道横断伝搬)	187
TASI	187
TACAN	187
T型空中線	188
DU比	55
デカトロン	70
デクトラ	188
デシベル	188
手数料	188
デスパン・アンテナ	189
データ通信	189
データ伝送	189
データ伝送の通信速度	189
データ信号速度	189
データ転送速度	189
TDMA	190
デバッグ	190

T(B)—U変換	190
TVI	190
デマント・アサインメント・ マルチプル・アクセス	190
デリンジャ現象	190
テールキャップ・アンテナ	190
テルサット・カナダ	191
デルタ変調	191
テルロメータ	191
テレックス業務	191
テレメータ	191
テレメータ・エンコーダ	192
テレメトリ	192
テレビ受信機の不要ふく射	192
テレビジョン方式間の変換方法	192
テレビジョン放送	193
テレビジョン放送に関する 送信の標準方式	193
電界	193
電界強度	193
電界強度標準	194
電気回路	46
電気通信	194
電気通信政策局(OTP)	194
電気ロケット(アーク・ ロケット)	46・194
電源非同期方式	194
電子温度	194
電子機械工業会	195
電子交換	195
電子銃	195
電子ビーム	195
電磁ホーン(電磁ラッパ)	195
電磁流体波	195
電子レンジ	196
電信規則, 電波規則	88
伝送速度	184
伝送曲線	196
伝送損失	196
天体観測衛星(OAO)	196

電池	196
電波(電磁波)	197
電波暗室	197
電波監視	197
電波干渉計	198
電波監理審議会	198
電波技術審議会	198
電波気象学	198
電波計	198
電波警報	199
電波じょう乱予報	199
電波高度計	199
電波航法	199
電波障害防止協議会	199
電波伝搬路	200
電波天文	200
電波天文学	200
電波天文業務	200
電波天文および宇宙科学用 周波数割当連合委員会	200
電波天文局	201
電波の規整	201
電波の共鳴吸収現象	201
電波の型式	201
電波の質	201
電波の偏波面	202
電波法	202
電波望遠鏡	202
電波予報	202
電波レンズ	203
伝搬障害防止区域	203
天文単位	203
天文単位距離	204
電離圏	204
電離層	204
電離層あらし	204
電離層観測衛星	204
電離層研究に対する国際衛星	205
電離層散乱波通信	205
電離層世界資料センター	205